

人工知能関連ビジネスの 法的実務の課題と対応の方向性(第2部)

～人工知能(AI)関連ビジネス、とりわけ自動運転を中心に
法的実務の課題と対応の方向性(データの法的保護を含む)について検討～
◇セミナーは第1部と第2部に分かれています。両講座を同時お申し込みの
場合は36500円の特別料金となります。◇

まきの かすお
講師 **牧野和夫** 氏 (元アップルコンピュータ(株)法務部長)
芝綜合法律事務所 弁護士・弁理士・米国ミシガン州弁護士

日時 平成30年6月14日(木) 午後3時15分～午後5時15分

人工知能(AI)の開発が急速に進んでいます。人間そっくりのアンドロイドや自動運転車の実用化が現実のものになり、あらゆる産業でAI技術の活用が進んでいます。2045年にはAIが全人類の脳を超える「シンギュラリティ(技術的特異点)」が到来するという意見には最近では批判も少なくないのですが、近いうちに想像もできないような未来がやって来ることに疑いの余地はありません。そんな近未来には、どのような法的課題が生じるのでしょうか。本講座では、人工知能(AI)関連ビジネス、とりわけ自動運転で発生する可能性のある法的実務の課題と対応の方向性について、検討することを目的としています。

本セミナーでは、第2部として、自動車(いすゞ)とIT(アップル)で法務責任者の経験のある牧野和夫氏がAI・ロボット・自動運転の法的実務の課題と対応の方向性(データの法的保護を含む)について検討します。最近ホットなテーマになっている、データの法的保護と取引契約交渉の在り方についても論じます。

デバイスカテゴリー毎の法的課題まとめ(ドローン、3Dプリンタ、ロボット、IoT、自動運転車)を受講者に限定配布します。

はじめに 「AIとビッグデータ」の整理の仕方 ～ 人工知能関連ビジネスの法的課題の整理【試案】

1. AIの技術革新は法制度にどのような影響を与えるか[制度設計]?
2. AIが人間にケガをさせたら誰が民事責任を問われるか?
3. AIに刑事責任は問えるのか+倫理的課題は残るか?
4. AIに緊急避難は適用されるか(いわゆるトロッコ問題)?
5. データ・プライバシー保護、欧州GDPRの問題への対応はどうすべきか?
6. AIが作った知的財産は誰のもの? 人工知能の権利化は可能か?
7. データの法的保護の在り方
8. ビッグデータの法的保護と取引契約交渉
9. 日本の学会、業界団体の動き 最先端法務研究会(足羽先生と牧野が共同代表)の詳細

【講師紹介】

1981年早稲田大学法学部卒。1989年GM Institute修了、1991年ジョージタウン大学ロースクール法学修士号、2013年ハーバード・ロースクール交渉戦略プログラム修了。いすゞ自動車株式会社法務部課長、アップルコンピュータ(株)法務部長、早稲田大学大学院講師、東京理科大学大学院客員教授、尚美学園大学院客員教授を経て、現在、英国国立ウェールズ大学大学院(ビジネススクール)教授、関西学院大学法学部・商学部講師、明治学院大学法学部講師、国士舘大学大学院講師、企業法務協会理事など。主な著書に「英文契約書の基礎と実務」DHC、「国際取引法と契約実務(3訂版)」(共著)、以上中央経済社、「契約書が楽に読めるようになる「英文契約書の基本表現」」日本加除出版、「知的財産法講義(三訂版)」税務経理協会、ほか現在まで著書は66冊を数える。
※録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

■主催 **経営調査研究会**
■後援 **金融財務研究会**
http://www.kinyu.co.jp

Facebook : <http://www.facebook.com/keichoken>
Twitter : <https://twitter.com/#!/keichoken>
Blog : <http://keichoken.blogspot.com/>



開催日

平成30年6月14日(木)
15:15~17:15

会場

茅場町・グリーンヒルビル
金融財務研究会本社 セミナールーム

東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8

TEL 03-5651-2030

地下鉄東西線・日比谷線 茅場町駅

6番出口より徒歩1分

(当セミナーに限り開場は開演の15分前です。)

参加費

1名につき25,000円

(消費税、参考資料を含む)

1社2名以上同時に参加お申込みいた

だいた場合、お2人目から1名につき21,000円。追加申込みの場合はその旨

ご記入下さい。
本セミナーは第1部と第2部に分かれています。両講座一括お申込みの場合は、

36,500円(お二人目から31,000円)の特別料金となります。

申込先

経営調査研究会 ホームページ <http://www.kinyu.co.jp/>

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8 グリーンヒルビル

TEL 03-5651-2033 FAX 03-5695-8005

申込方法

ファックス又は郵便にて参加申込書をお送り下さい。上記ホームページの申込欄から
もお申しいただけます。折り返し、受講証と請求書を郵送致します。参加費は下
記の普通預金口座に開催日前日までにお振込み下さい。(但し経理の都合等で間に
合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。)参加費の払戻しは致し
ませんので申し込まれた方がご都合の悪い時は代理の方がご出席下さい。又当日ご
参加になれなかった場合、当社および金融財務研究会主催の他のセミナーに無料で
ご出席いただけます。(但し新しいセミナーの参加費との差額が2,000円以上の時
は差額をお支払いいただきます。また、振替は1年以内にお問い合わせいたします。)

ご記入いただきました個人情報、当社および関係会社の受講者名簿の整備や今後開催される
セミナーのご案内等に使用します。

振込口座

普通預金 口座名 (株)経営調査研究会

三菱UFJ銀行 八重洲通支店 0602180 三井住友銀行 東京中央支店 3207281

みずほ銀行 京橋支店 1813877 三菱UFJ信託銀行 日本橋支店 1979947

----- 知らずにこのままお送り下さい -----

FAX 03-5695-8005

人工知能関連ビジネスの
法的実務の課題と対応の方向性(第2部)
6/14

◆参加申込書◆

平成30年 月 日

ご連絡・講師へのご質問等ご記入下さい 第1部・第2部の両講座一括お 申込みの場合は下記に✓を入 れてください。 <input type="checkbox"/> 第1部・第2部一括参加	会社名	TEL FAX	
	所在地	E-Mail 〒	
<input type="checkbox"/> 第1部・第2部一括参加	参加者ご氏名	部課名	
	〃	〃	
	〃	〃	
*セミナーコード 1105 (Law-301105)	書類送付先 (同上の場合記入不要)	ご担当者 TEL	部課名 FAX

お申込の翌日には「受講証・請求書」を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。